

総政第 7144 号

平成 26 年 6 月 26 日

恵那市総合計画審議会会長 様

恵那市長 可 知 義 明

## 第 2 次恵那市総合計画の策定について（諮問）

恵那市は、平成 18 年 3 月に恵那市総合計画を策定し、将来都市像を「人・地域・自然が調和した交流都市」として、基本計画（前期 5 年、後期 5 年）に基づき、まちづくりを進めています。

また、後期計画では、総合計画と行財政改革をまちづくりの両輪としつつ、主要プロジェクトとして「人口減少対策」と「長期財政計画」を加え、施策展開を推進してきました。

こうした中、地方分権の進展、人口減少に伴う周辺地域での過疎化、少子高齢化の一層の進行、平成 39 年に予定されるリニア中央新幹線の開業、東日本大震災を機に高まった防災・エネルギー対策等、市を取り巻く社会経済情勢は、加速度的に大きく変化しています。

そこで、様々な社会環境の変化に応じた恵那市の新しい将来像を描き、実現していくために、第 2 次総合計画を策定することといたしました。

つきましては、恵那市総合計画条例（平成 26 年 3 月 20 日条例第 2 号）第 6 条の規定に基づき、「第 2 次恵那市総合計画」の策定について諮問します。